

〈このページは演習担当教員による演習の案内です。〉

1 研究課題・テーマ

非営利組織・社会的企業による地域課題への取り組み

2 研究内容

(1) 研究テーマ：このゼミでは、非営利組織（NPO/NGO）や社会的企業による地域課題への取り組みを研究テーマとしています。非営利組織や社会的企業は、教育、医療、福祉、まちづくり、スポーツ、途上国支援など幅広い分野で活躍しており、私たちの生活と密接なかかわりがあります。

地域社会には、実に様々な社会問題や環境問題があり、解決を迫られています。そのためには国や自治体はもちろん、非営利組織や社会的企業、営利企業、住民団体などが連携することが重要です。非営利組織や社会的企業は、「こんなまちにしたい！」という一人一人の願いに始まり、多くの共感を得て、比較的自由的な立場で意見を出し、事業を創出できるのが強みです。

(2) 2年生（演習Ⅰ）：2020年度から演習Ⅰを始めました。

二つの活動の軸を設けています。一つは、地域課題に関するテーマを各自が一つ選び、資料を調べて報告するというもので、何をどう調べてまとめればよいのかというスキルを身につけることができます。もう一つは、地域で様々な活動をしている非営利組織や企業と一緒に訪問したり、活動している方を招いて話をお聞きしたりします。生協、労協、地域金融機関、福祉団体、環境保護団体などを候補として考えています。可能であれば合宿を行います。

(3) 3年生（演習Ⅱ）：数名でグループを作り、地域課題に関する研究テーマを決めて調査研究を行います。過去にどのような研究テーマがあったかは、小関ゼミのサイトを参照してください（「小関ゼミ」で検索すると出てきます）。

本や記事・論文などを幅広く集めて基礎知識を得るとともに、関係の団体や企業、自治体などを訪問して話を聞いたり、施設を見学したりします。訪問先は、各自で探してアポイントを取り、事前に質問を書いて送るなどの準備作業を行いますので、訪問インタビューの経験を積むことで自信がつかます。

夏季休暇中の合宿は、各グループが研究テーマに沿って訪問先を決め、合宿先の地域で訪問調査を行います。合宿先の地域の選定からレクまで全て、ゼミ生が話し合って決めます。過去の合宿の記録も、小関ゼミのサイトにあります。

他大学・他学部のゼミとの交流もあります。12月に合同の成果報告会を開き、プレゼンテーションを行います。翌年1月には、研究成果の報告書を冊子にまとめ、配布します。

(4) 4年生（演習Ⅲ）：各自がそれぞれテーマを自由に決め、卒業論文を執筆します。論文のテーマ⇒構成案⇒文献収集・現地調査⇒各章の執筆⇒加筆修正と、段階を追って書き進めます。メンバーが互いに助言しあい、励まし合います。教員による個別指導のサポート体制もあります。

3 参考文献

小関隆志『金融によるコミュニティ・エンパワーメント』ミネルヴァ書房、2011年
佐藤順子編『フードバンク——世界と日本の困窮者支援と食品ロス対策』明石書店、2018年

4 募集予定人員・選考試験

10名程度。エントリーシートを提出してもらいます。入室試験は、現時点では面接を行う予定ですが、コロナ対策により変更の可能性がります。